



平成27年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年10月10日
東

上場会社名 株式会社歌舞伎座 上場取引所
コード番号 9661 URL <http://www.kabuki-za.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大谷信義
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 高橋克彦 (TEL) 03-3541-5572
四半期報告書提出予定日 平成26年10月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年2月期第2四半期の連結業績(平成26年3月1日～平成26年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第2四半期	2,272	△19.8	243	△45.6	255	△44.1	158	△45.2
26年2月期第2四半期	2,833	562.7	447	—	457	—	289	—

(注) 包括利益 27年2月期第2四半期 507百万円(239.3%) 26年2月期第2四半期 149百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年2月期第2四半期	13.10	—
26年2月期第2四半期	23.90	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年2月期第2四半期	27,502	9,561	34.7
26年2月期	27,242	9,116	33.5

(参考) 自己資本 27年2月期第2四半期 9,561百万円 26年2月期 9,116百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年2月期	—	0.00	—	5.00	5.00
27年2月期	—	0.00	—	—	—
27年2月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年2月期の連結業績予想(平成26年3月1日～平成27年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,823	△11.4	526	△40.3	522	△40.6	320	△41.5	26.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年2月期2Q	12,170,000株	26年2月期	12,170,000株
② 期末自己株式数	27年2月期2Q	63,219株	26年2月期	62,769株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年2月期2Q	12,106,928株	26年2月期2Q	12,108,612株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想の背景、前提条件等につきましては、添付資料2ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府・日銀による経済対策・金融政策の効果により、企業収益や雇用情勢の改善がみられ、国内景気は緩やかな回復基調が続いていたものの、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動や海外景気の下振れ等によって、個人消費や企業収益への影響が懸念される状況で推移いたしました。

当社グループにおきましては、このような情勢のもと、当第2四半期連結累計期間における売上高は2,272,756千円(前年同期比19.8%減)、営業利益は243,073千円(前年同期比45.6%減)、経常利益は255,801千円(前年同期比44.1%減)、四半期純利益は158,568千円(前年同期比45.2%減)となりました。

これをセグメント別にみると、不動産賃貸事業につきましては、新劇場が通年稼働したことによる賃料収入増により、売上高が936,856千円(前年同期比4.4%増)となりましたが、当第2四半期連結累計期間より発生する固定資産税・都市計画税(家屋)及び管理コストの増加等により、セグメント利益は397,938千円(前年同期比10.4%減)となりました。

食堂・飲食事業及び売店事業につきましては、ともに開場効果の反動減による影響が大きく、売上高及びセグメント利益(損失)は減少しております。食堂・飲食事業の売上高は482,083千円(前年同期比9.2%減)、セグメント損失は36,583千円(前年同期はセグメント損失49,301千円)となりました。売店事業の売上高は853,816千円(前年同期比39.2%減)、セグメント利益は119,520千円(前年同期比60.5%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ260,042千円増加し、27,502,062千円となりました。

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ40,965千円減少し、1,497,455千円となりました。主な要因は、現金及び預金、売掛金及びたな卸資産の減少であります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ301,007千円増加し、26,004,607千円となりました。主な要因は、投資有価証券の時価評価による増加、有形固定資産の減価償却による減少であります。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ12,320千円増加し、1,594,770千円となりました。主な要因は、未払金の増加、未払法人税等、未払消費税等の減少であります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ197,161千円減少し、16,346,151千円となりました。主な要因は、流動負債に振替えたことによる長期借入金並びに長期前受金の減少、繰延税金負債の増加等であります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ444,883千円増加し、9,561,140千円となりました。主な要因は、利益剰余金、その他有価証券評価差額金の増加であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の業績を踏まえ、現時点において平成26年4月11日に発表した業績予想を変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,389,142	1,376,689
受取手形及び売掛金	34,935	23,102
たな卸資産	58,217	44,583
繰延税金資産	18,499	13,551
その他	37,948	39,738
貸倒引当金	△323	△211
流動資産合計	1,538,420	1,497,455
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	11,496,879	11,300,510
土地	6,238,098	6,238,098
その他（純額）	464,339	423,652
有形固定資産合計	18,199,316	17,962,261
無形固定資産		
借地権	2,613,299	2,613,299
商標権	495	458
施設利用権	15,178	14,633
ソフトウェア	14,717	20,028
無形固定資産合計	2,643,690	2,648,420
投資その他の資産		
投資有価証券	4,277,247	4,820,029
長期前払費用	553,199	543,749
その他	33,767	33,769
貸倒引当金	△3,622	△3,622
投資その他の資産合計	4,860,592	5,393,925
固定資産合計	25,703,599	26,004,607
資産合計	27,242,020	27,502,062

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	263,294	241,984
1年内返済予定の長期借入金	617,000	617,000
未払金	91,975	194,452
未払法人税等	83,962	29,761
前受金	395,213	412,545
賞与引当金	18,265	20,218
その他	112,739	78,808
流動負債合計	1,582,450	1,594,770
固定負債		
長期借入金	1,860,000	1,551,500
長期末払金	117,270	117,270
長期前受金	14,078,447	13,932,042
繰延税金負債	343,654	601,655
退職給付引当金	43,114	45,408
長期預り保証金	81,078	80,945
その他	19,746	17,328
固定負債合計	16,543,312	16,346,151
負債合計	18,125,762	17,940,921
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,365,180	2,365,180
資本剰余金	3,256,671	3,256,671
利益剰余金	2,987,190	3,085,222
自己株式	△275,256	△277,398
株主資本合計	8,333,784	8,429,675
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	782,472	1,131,465
その他の包括利益累計額合計	782,472	1,131,465
純資産合計	9,116,257	9,561,140
負債純資産合計	27,242,020	27,502,062

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年8月31日)
売上高	2,833,056	2,272,756
売上原価	2,104,617	1,769,110
売上総利益	728,438	503,646
販売費及び一般管理費		
人件費	150,969	151,669
賞与引当金繰入額	10,589	9,910
退職給付費用	7,031	3,212
租税公課	6,506	7,410
減価償却費	3,143	2,949
その他	103,079	85,420
販売費及び一般管理費合計	281,319	260,572
営業利益	447,119	243,073
営業外収益		
受取利息	88	157
受取配当金	16,427	21,490
協賛金収入	5,720	-
その他	7,794	8,274
営業外収益合計	30,031	29,922
営業外費用		
支払利息	18,375	14,803
その他	1,463	2,390
営業外費用合計	19,839	17,194
経常利益	457,311	255,801
特別利益		
固定資産受贈益	3,100	-
特別利益合計	3,100	-
税金等調整前四半期純利益	460,411	255,801
法人税、住民税及び事業税	38,601	28,072
法人税等調整額	132,416	69,159
法人税等合計	171,017	97,232
少数株主損益調整前四半期純利益	289,394	158,568
四半期純利益	289,394	158,568

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	289,394	158,568
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△139,794	348,992
その他の包括利益合計	△139,794	348,992
四半期包括利益	149,599	507,561
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	149,599	507,561

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位: 千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	460,411	255,801
減価償却費	272,665	275,499
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△281	△112
賞与引当金の増減額(△は減少)	4,510	1,953
退職給付引当金の増減額(△は減少)	2,832	2,293
受取利息及び受取配当金	△16,516	△21,647
支払利息	18,375	14,803
固定資産受贈益	△3,100	-
有形固定資産除却損	618	114
売上債権の増減額(△は増加)	△199	11,832
たな卸資産の増減額(△は増加)	△31,579	13,633
仕入債務の増減額(△は減少)	275,820	△21,309
未収消費税等の増減額(△は増加)	591,550	-
未払消費税等の増減額(△は減少)	36,709	△41,531
長期未払金の増減額(△は減少)	△19,200	-
長期前受金の増減額(△は減少)	△146,404	△146,404
長期預り保証金の増減額(△は減少)	56,456	△133
その他	149,263	134,581
小計	1,651,933	479,373
利息及び配当金の受取額	16,516	21,647
利息の支払額	△15,152	△14,613
法人税等の支払額	△3,368	△80,092
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,649,928	406,315
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△746,226	△46,603
無形固定資産の取得による支出	△15,089	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△761,315	△46,603
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	△200,000	-
長期借入金の返済による支出	-	△308,500
自己株式の処分による収入	2,415	-
自己株式の取得による支出	△9,406	△2,142
リース債務の返済による支出	△2,014	△2,417
配当金の支払額	△59,060	△59,123
その他	108	17
財務活動によるキャッシュ・フロー	△267,957	△372,166
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	620,655	△12,453
現金及び現金同等物の期首残高	606,385	1,389,142
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,227,041	1,376,689

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	不動産 賃貸事業	食堂・飲食 事業	売店事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	897,471	530,951	1,404,634	2,833,056	—	2,833,056
セグメント間の内部売上高 又は振替高	115,936	989	260	117,186	△117,186	—
計	1,013,407	531,941	1,404,894	2,950,243	△117,186	2,833,056
セグメント利益又は損失(△)	443,897	△49,301	302,582	697,178	△250,059	447,119

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△250,059千円は、セグメント間取引消去△8,863千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△241,195千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(有形固定資産の減価償却方法の変更)

当社及び連結子会社は、第1四半期連結会計期間より有形固定資産の減価償却方法を変更しております。

この変更により、従来の方法によった場合と比べ、当第2四半期連結累計期間のセグメント利益は、不動産賃貸事業で252,237千円、食堂・飲食事業で10,056千円、売店事業で4,243千円それぞれ増加しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成26年3月1日 至 平成26年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	不動産 賃貸事業	食堂・飲食 事業	売店事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	936,856	482,083	853,816	2,272,756	—	2,272,756
セグメント間の内部売上高 又は振替高	98,769	431	203	99,404	△99,404	—
計	1,035,626	482,515	854,019	2,372,161	△99,404	2,272,756
セグメント利益又は損失(△)	397,938	△36,583	119,520	480,875	△237,802	243,073

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△237,802千円は、セグメント間取引消去△10,624千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△227,177千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。